

## 592 建学の精神とキリスト教第11回キリスト教の基礎3

つぎのURLからインターネット授業をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=VY9ZoqbKSu0>

<はじめに>

なぜ、我々同志社人はキリスト教について学ぶべきなのか？

同志社は次のようにキリスト教と深い関係があります。従って、建学の精神を知るには欠かせない内容です。

1. 新島は国を背負うべき日本の若者を教育するために、キリスト教主義教育を徳育の基本とした。
2. 新島がアメリカで所属していたのは、プロテスタント教会の流れをくむ「組合教会」(Congregational Church)であった。  
この教派は、聖書を重んじるとともに、信徒一人ひとりの自覚的な信仰、意志を尊重し、そのような高い意識を持った信徒の集まりである各教会の自主・自立性を重視するのが特徴。
3. 新島が熱く唱え、現在も同志社大学の柱のひとつとなっている「自由主義」は、この組合教会の考え方から生まれ、継承されているものと言えます。
4. 同志社のめざす教育理念「良心教育」もまた、新島がキリスト教を基盤としたアメリカの生活から学んだことでした。

また、国際人として宗教の理解は欠かせない常識になっているからです。

今回は、その入り口を知る手がかりを得ることが出来ます。

<レジュメは添付をご覧ください>

### 1. 今日のキリスト教の位置づけ

- ・キリスト教・・・33% 20億人（内10億人がカトリック教徒）
- ・イスラム教・・・20～22%（12～15億人）
- ・ヒンズー教・・・15%
- ・仏教・・・・・・・・・・6%

キリスト教が伸びているのは、非西洋圏である。

日本では人口の1%であるが、文化的思想的な影響力を持っていた。

韓国では20～30%。

### カトリック教会について（ウィキペディアより）

日本語表記でプロテスタント教会を「新教」とも呼び、カトリック教会を「旧教」と呼ぶ例もあった。しかし、カトリック教会側が「旧教」を自称したことはない。また、別の名称で、天主公教会（てんしゅこうき

ようかい) と称していた。これはかつて神のことを「天主」と呼んでいたため、大浦天主堂・浦上天主堂などの名称はこれに由来するものである。また「公教」の例で「長崎公教神学校(現・長崎カトリック神学院)」などがあったが、現在ではほとんどない。なお、「カソリック」と表記されることもあるが、カトリック中央協議会では公式表記とはみなしていない。

## 2. 一神教の文明論的系譜

- ・一神教とは、ただひとつの神的存在者のみを認めてこれを信仰する宗教。通常、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の3つがその典型だとされる。  
　　<ウイキペディアより>
- ・アブラハムがユダヤ教、キリスト教、イスラム教の3つの共通の先祖。ヘブライズムとヘレニズムをベースにする兄弟であった。一神教を「アブラハム宗教」とも言う。
- ・ユダヤ教は、BC 20に聖書の預言者アブラハムが信仰の父。ユダヤ教らしさが出てくるのは、BC 13に預言者モーゼが現れたことで「十戒」
- ・キリスト教は、イエスの誕生から西暦を起算しているが、実際は3～6年前と言われている。キリスト教はユダヤ教の一派であった。
- ・イスラーム教

ユダヤ人の大虐殺、ホロコースト

## 3. キリスト教の起源

元々は、パレスティナという田舎の宗教だった。カルト宗教ではないかと疑われた。当時はローマ皇帝に逆らわないこと、それが社会秩序であった。

イエスは社会秩序を乱す人物として、ローマからもユダヤ教側からも判断され、十字架の刑に処された。(30年頃)

後にパウロがギリシャ、ローマまで宣教した。

紀元1世紀中頃、イエスの死後に起こった弟子の運動(初期キリスト教運動)が、キリスト教の直接的な起源である。ユダヤ教の一派として活動していたが独立した。エルサレムで始まった。

パウロなどの宣教者によって、ギリシャ・ローマ世界に、イエスのメッセージが伝達された。

## 4. 多様な教会形成の歴史

大別すると東方キリスト教世界と西方キリスト教世界がある。

#### 4-1. 東方キリスト教世界

ギリシャ語中心に東へ拡大。各地域毎に正教会が独立している。

ギリシャ正教会、ロシア正教会など。トルストイなどが影響を受けている。

#### 4-2. 西方キリスト教世界

ラテン語が中心。基点はローマ。ベースはカトリック。

・ローマ・カトリック教会

・聖公会 (英国国教会) ・バチカンが国王の離婚を認めなかったので独立。

ルターの宗教改革 (1517) でプロテスタントが分派した。

・プロテスタント教会

ー ルター派 (ルーテル) 教会、 ー 改革派教会、長老派教会

ー 会衆派教会 ー バプテスト教会 ー メソジスト教会など

時代と共に細分化していった。

### 5. エキュメニカル運動 (20世紀の初頭)

キリスト教の教派を超えた結束を目指す、キリスト教の教派一致促進運動として始まった。

貧富の差が拡大し、スラムに手をさしのべようとするとき、教派の区別は関係がない、ナンセンスである、これが動機であった。

その具体的な動きとして世界教会協議会がある。

### 6. 世界教会協議会 (The World Council of Churches、略:WCC)

1948年オランダアムステルダムで発足した世界的なエキュメニカル組織。

120か国以上からの342を超える教会と教派の会員が所属している。

WCCの会員には、多数のプロテスタント、ほとんどの正教会、アングリカン・コミュニオン (聖公会)、いくつかのバプテスト教会、ルター派世界連盟に加盟するルター派教会 (保守的なルター派教会はWCC非加盟)、メソジスト、改革派教会、カリスマ運動、復古カトリック教会が含まれる。

最大のキリスト教の教派であるローマ・カトリック教会はWCCの正式なメンバーではなかったが、30年以上会議にオブザーバーとして参加している。

### 7. カトリックの変容

1962~1965、第二バチカン公会議以降、変化が見られた。

1) カトリックの現代化がテーマになっている。

2) 他の宗教との対話の意義を認める。それまでは、自分たちこそが

正しい宗教だと他宗教に理解を示さなかった。

.....

## 2. 同志社の施設紹介「同志社墓地」

若王子にある新島襄の墓と同じ土地にある同志社関係者の墓を訊ねた。新島襄の現在の墓は、三代目。最初は木製で、その次の墓は1986年に壊された。今の墓は、ラットランドの花崗岩で作られています。

同志社大学のホームページも参考にしてください。

<http://www.doshisha.ac.jp/information/facility/retreat.html>

<ホームページの序文より> 左京区鹿ヶ谷若王子山町に同志社墓地があります。創立者新島襄をはじめ、妻新島八重や山本覚馬、徳富猪一郎、同志社関係の宣教師たちが眠っています。場所は左京区鹿ヶ谷若王子山町 若王子神社から山道を徒歩25分。

<ホームページには、若王子山頂までの地図の他、同志社共葬墓地内のお墓の配置図も出ています>